

館山市報

昭和34年
11月16日
第92号

編集と発行 館山市秘書課 館山市北条1.087番地 電話館山67.68.701番

総人口	62,562人
男	29,800人
女	32,762人
世帯数	13,860世帯
出生	93人(男44・女49)
死亡	60人(男34・女26)
結婚	25件
離婚	4件
死別	10件

西岬に懸案の国民宿舎

元鳩山氏別荘跡に建設

◆かねてから南房総国定公園の一角に、健全なレクリエーション施設……
◆……設を建設したいと計画されておりましたが、今回、厚生省の認可……
◆……を受けて西岬地区の故鳩山一郎氏(元内閣総理大臣)の別荘跡に……

この建設計画のあらましは、木造防火構造二階建て、延焼防止の面は二九・四坪、敷地の面積は一・七四九坪で収容人員としては、宿泊の場合八〇人、無宿泊の場合二五〇人の予定がたてられており、室数は八畳四室・十畳五室・パンクスタイルの部屋(棚式寝台)八合計十七室が予定され、又宿泊料金も五百円位で泊まられるように計画が進められております。

年末市税整理月間

滞納分は納税組合を利用

年末をひかえて、市税の滞納整理月間が行われております。市税の滞納率は、皆さんの協力のよりまして年々上昇しております。昨年と比較すると、十月現在で、昨年の六千四百五十八万六千円に対し、本年は、七千三百三十六万三千円となっております。三千円から六千七百七十七円今年の方が多く順調に納入されたということになります。

前)の未納を整理する方は、滞納額や家庭の事情などによって納税が困難な場合は、納税組合を利用してください。それが完納されたときには延滞金(百円につき日歩三銭の

危険物の取扱など

火災予防に五つの重点

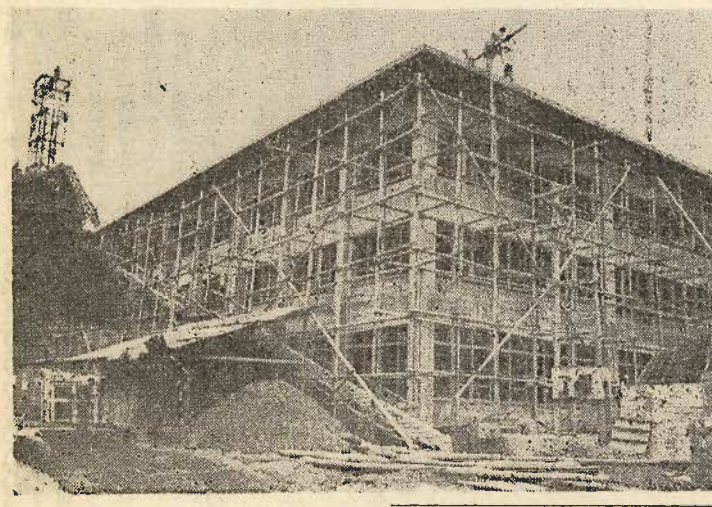
秋の火災予防運動が、今年も十一月二十六日から十二月二日までの一週間全国一せいに進行いたします。この火災予防運動は、特に次のことを重点におこなって実施されます。

一、危険物の取扱
火災防止
危険物による火災は、たいていガソリン・石油・カーボン・塗料などによる。火災発生は、一般火災と違って、大々たる火災になり、被害も大きい。

二、電気火災の徹底防止
最近の電気器具の普及に伴って、電気関係の原因による火災が多くなっています。

三、官公庁・学校等の公共建築物の火災防止
官公庁や学校などの大きな建築物は、一度出火すると大火になりやすいです。

四、火災の早期発見の心構えと通報の徹底
火災発生は、初期発見の心構えと通報の徹底が、火災の早期発見の心構えと通報の徹底



校舎の改築工事。この工事は、五教室(坪百九十五坪)改築され、来年四月、新学期が開始される。現在、危険校舎は全部とりこわされるので、改築も、新築と同じ状態の校舎が出来て、新しい新学期を迎えられることができる。

国民年金の請求はすみましたか

各地区に出張巡回して、相談・調査・申請の国民年金法による福祉年金については、一応市内該当者の申請が完了しております。しかし、まだ該当者でこの申請をされない方がおられます。

例え、この福祉年金に、本人の場合十三万円以上の収入のある人、扶養義務者が二万三千六百円以上の所得税を払って

湊川に新設される橋

いよいよ完成近い海岸道路

都市計画街路事業の一つとして進められている船形港と館山港を結ぶ海岸道路の新設工事は、いよいよこのこされた湊川の橋梁新設工事に着手することになりました。長さは七十八メートル、巾八メートル、PS桁コンクリート形式で、工費は一千二百九十万円です。

本年度は両橋梁下部工事と両側取付道路を行って三十五年度において全部市庁舎の建築

温い義援金品に

災害地からの礼状

十五号(伊勢湾)台風による災害を受けた方々に、対して市民皆さんから非常によく温い義援金品が寄せられました。市では、これら寄せられた品々を二回にわたって愛知・三重・岐阜の各県災害対策本部へそれぞれ送りまして、

これに対して、罹災地の方達から礼状がたくさん届いております。

なお、二十七日まで義援金品の受付を行っておりますが、現在まで集った品は次の通りになります。

●見舞金四十二万八千四百十三円
●衣類一万二千九百点
●包紙八十七箱
●米十・三K布団八枚
●毛布五枚
●学用品七百九十九点
●その他食品・日用品多数。

12月まで 赤い羽根運動

昭和二十三年の秋に始められた「赤い羽根」の共同募金運動も、本年度、すでに満一年を経過いたしました。ご承知のように、この募金運動は、私共社会の不

必ず住民登録を

引越をしたときは住民登録の届出をお忘れなく

幸な恵まれない人達をなくして、みんなが幸せに過せるようにと、この期間中それぞれ集められた浄財は、民間の社会事業に公正に配分されております。そして役立てております。館山市にも老人ホームや社会福祉事業施設に、本市で集めた募金額にほぼ近い配分金が還元されて、明るい建設に、大きな役割を果しております。

なお、いままでも十月一

